



1/4 SUN
2015

東京藝術大学奏楽堂 (東京藝術大学構内)
14:30開場 15:00開演

※曲目は都合により変更になる場合があります。

予めご了承下さい。

※就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい。

澤 和樹

還暦記念

ファンド・レイジング
コンサート



葉加瀬太郎



澤クワルテット



夢沼恵美子



NAOTO



澤 亜樹



岡本誠司

■J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番
ト短調BWV.1001より「アダージョ」

Violin:澤 和樹

■L.ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ

Violin:澤 和樹 Piano:夢沼恵美子

■B.バルトーク:2つのヴァイオリンのための
44のデュオより

Violins:澤 和樹・澤 亜樹

■L.v.ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第13番
変ロ長調Op.130より「カヴァティーナ」

澤クワルテット

■J.S.バッハ:2つのヴァイオリンのための協奏曲
ニ短調BWV.1043

Violins:岡本誠司・澤 和樹

■Swingin' Bach

Violins:澤 和樹・葉加瀬太郎

■葉加瀬太郎:情熱大陸

Violins:葉加瀬太郎・NAOTO・澤 和樹

■O.レスピーギ:リュートのための
古風な舞曲とアリア第3組曲

String 60 ~門下生、及び有志による~

弦楽合奏: **String 60**

~門下生、及び有志による~

入場料 **[S席全席指定] ¥6,000**

[バルコニー全自由席] ¥5,000

■チケット取り扱い:藝大アートプラザ Tel:050-5525-2102

ヴォートル・チケットセンター Tel:03-5355-1280

<http://ticket.votre.co.jp>

東京文化会館チケットサービス Tel:03-5685-0650

<http://www.t-bunka.jp/ticket>

イープラス <http://eplus.jp>

■お問い合わせ:キーノート Tel:0422-44-1165

keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

■主催:澤 和樹先生の還暦を祝う会実行委員会

※このコンサートの収益金は藝大基金、及び東京藝術大学音楽学部教育研究基金に寄附されます。



澤 和樹

1955年1月4日、和歌山市に生まれる。4歳よりヴァイオリンを始める。1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘン（ピアノの蓼沼恵美子とのデュオ）などの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジョージ・パウク、ペラ・カトーナ両氏に師事。'84年に東京藝大に迎えられとともに本格的な演奏活動を開始。'89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。'96より指揮活動を開始、永年の室内楽やコンサートマスターとしての経験を生かしたオーケストラコントロールが注目される。2003年、'04年には響ホール室内合奏団、'05年には東京弦楽合奏団を率いて英国各地で演奏し絶賛された。九州交響楽団、東京フィル、日本フィルにも客演し好評を博す。またヴァイオラ奏者としては、これまでアマデウスQメンバー、ヘンシェルQ、クスQ、グスタフ・マーラーQ、カードウッチQなど一流奏者との共演を重ね、信頼を得ている。日本音楽コンクール、宗次エンジェル、ティボール・ヴァルガ、ロン＝ティボー、RNCMマンチェスター、ロンドン弦楽四重奏コンクールなど国内外のコンクールの審査員を歴任。2004年、和歌山県文化賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長。英国王立音楽院名誉会員。英国北王立音楽院学術特別研究員。響ホール室内合奏団ミュージックアドバイザー。紀尾井シンフォニエッタ東京アドバイザー。千里フィルハーモニア・大阪常任指揮者。和歌山県立図書館音楽監督。



〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

※駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮下さい。

- ◆JR上野駅（公園口）・鶯谷駅（南口）・東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- ◆京成線上野駅、東京メトロ日比谷線/銀座線の上野駅より徒歩15分
- ◆台東区循環バス「東西めぐりん」（30分間隔）②上野駅・上野公園から（東京藝術大学経由）⇒[5-1] 東京藝術大学下車

葉加瀬太郎

1990年、KRYZLER & COMPANYのヴァイオリニストとしてデビュー。2014年、最新アルバム「エトピリカ〜Best Acoustic〜」をリリース。自身初となる47都道府県すべてを回るコンサートツアー「葉加瀬太郎 Best Acoustic Tour “エトピリカ”」（全60公演）を成功させる。2015年は、デビュー25周年の節目の年となることから、アニバーサリーイヤーに相応しい大きなプロジェクトが進行中である。



澤クワルテット

（澤 和樹/大関博明/市坪俊彦/林 俊昭）

1990年11月に結成。91年春のコンサート・ツアーでセンセーショナルなデビューを飾る。92〜97年、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの共演による“アンサンブル・アマデウス”演奏会を開催。青少年やアマチュア音楽家、若手演奏家の育成にも積極的である。全員が紀尾井シンフォニエッタ東京の主要メンバーでもある。



蓼沼恵美子

東京藝術大学首席卒業。「安宅賞」受賞。同大学院修了後、ロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史に師事。1983年、ミュンヘン国際コンクール、ヴァイオリン・ピアノ二重奏部門第3位。澤 和樹とのデュオ活動は30年以上に及び、国内外の音楽祭等に出演。室内楽ピアニストとして多くの著名アーティストとも共演を重ねている。現在、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学、吉祥女子高等学校講師。



NAOTO

ヴァイオリニスト/作曲家。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに7枚のアルバム、楽譜、DVDを発表。クラシックからポップスまでジャンルにとらわれない音楽センスと華麗なパフォーマンスで人気を博す。2014年、NHK「スタジオパークからこんにちは」描き下ろしテーマ曲「HIRUKAZE」を含むベストアルバム「BEST」をリリース。ジャンルをスタイリッシュに跨ぎ、POPSを表現する唯一無二のヴァイオリニスト。



澤 亜樹

東京藝術大学音楽学部首席卒業。文化庁新進芸術家海外研修員として英国王立音楽院に2年間留学し、最高位のDiploma of Royal Academy of Musicを得て首席卒業。2011年、青山音楽賞新人賞受賞。2012年、松方ホール音楽賞受賞。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞を受賞。



岡本誠司

現在、東京藝術大学音楽学部第2学年在学中。2014年、ライブツィヒで開催の19回国際バッハコンクール、ヴァイオリン部門で日本人初となる第1位を受賞し、併せて聴衆賞も獲得。第60回全日本学生音楽コンクール優勝をはじめ、国内外のコンクール受賞歴多数。



String 60

今回のコンサートのために結成された、澤澤下生、及び有志による弦楽合奏団。